

肝細胞癌合併血友病患者に対するラジオ波焼灼術の治療効果と安全性に対する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2008年7月から2019年6月までの期間に肝細胞癌に対してラジオ波焼灼術(RFA)を受けた方

2. 研究目的・方法・研究期間

対象期間中に当院で、RFAを受けた、肝細胞癌患者の診療情報を電子カルテより収集し、治療効果および偶発症の発生状況について検討します。

血友病患者さんと非血友病患者さんの間でRFAによる治療効果と偶発症の発生状況を比較検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

1. 患者背景：年齢、性別、PS、既往歴、併存疾患、併用薬（特に抗血栓薬）、癌のstage、癌の前治療歴、RFA前のTACE併用の有無など
2. RFA前後の経過：癌の転帰（生存率や再発率、死亡までの期間、再発までの期間）、偶発症の有無および重症度、RFAの方法（monopolar/bipolar、2step法の有無）、輸血や血液製剤の使用の有無および使用量・使用期間
3. 血算：白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板、好中球、リンパ球、好酸球
3. 生化学：総タンパク、アルブミン、グルコース、尿素窒素、クレアチニン、尿酸、ナトリウム、クロール、カリウム、総カルシウム、T-Bil、D-Bil、AST、ALT、 γ GTP、ALP、アミラーゼ、クレアチニンキナーゼ、CRP、NH₃、ヒアルロン酸、4型コラーゲン、M2BPGi
4. 凝固：PT(INR)、APTT
5. 甲状腺ホルモン：T3、T4、TSH
6. 自己免疫抗体：抗核抗体、抗ミトコンドリア抗体、抗サイログロブリン抗体など
7. 腹部超音波検査
8. 胸腹部造影CT、MRI、PET-CT

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、研究結果を公表した後は、お申し出頂いた患者さんのデータを除去できない場合があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

TEL： 052-744-2169

FAX： 052-744-2178

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学 山本 崇文 今井 則博

研究責任者：

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学 教授 藤城 光弘

-----以上